

テーマ 7.13 「7月 京の夏」

主な花材



①ヒオウギ（檜扇、日扇）

（徳島県産）

ヒオウギは、扇を広げたように見える美しい葉姿が特長の植物です、その名前も、この独特の姿に由来しています。古くから邪気を払う植物として親しまれ、京都の祇園祭では家々にヒオウギを飾る風習が受け継がれています。

花言葉：「個性美」「誠意」「誠実」

②ヒペリカム

（奈良県産）

ヒペリカムは、鮮やかな花とカラフルな実が楽しめる魅力的な植物です。特に艶やかな実は花束やアレンジメントの人気者。季節感と彩りを添え、暮らしを明るく演出してくれます。

花言葉：「きらめき」「悲しみは続かない」